

# 東北町 議会だより

第83号

発行 青森県東北町議会  
編集 議会広報特別委員会  
電話 0176-56-4227  
住所 東北町上北南四丁目32-484

## 受け継がれる使命と誇り



雪まじりの空の下、凛と行進する消防団員の姿は、地域を守る誇りそのものです。

〈表紙写真の記事は3ページ下部に掲載しております。〉

### 主な内容

◆12月定例会で審議された議案等	2~3P
◆一般質問	4~6P
◆各委員会の活動（10~12月）	7P
◆委員会報告	8~11P
◆議会の動き（10~12月）	11P
◆〈特集〉小川原湖環境保全対策	
特別委員会要望活動	12P



東北町議会  
ホームページ  
二次元バーコード

## ◎12月定例会

12月定例会は、12月4日に召集され、10日までの7日間の会期で開催されました。

今期定例会では、町長から提出された専決処分の報告及び承認案

件1件、補正予算案件7件、条例等に関する案件15件の計23件が上程され原案どおり全議案が可決されました。

また、一般質問では

斗賀高太郎議員、大崎昭子議員、市川俊光議員の3名が登壇し、活発な議論が交わされました。

審議された議案は以下のとおりで提案理由は次頁に掲載しております。

## 審議された議案等

## ○令和7年第4回東北町議会定例会(令和7年12月10日)

議案番号	件名	議決結果
議案第70号 (専決第11号)	専決処分した事項の報告及び承認を求めるについて (令和7年度東北町一般会計補正予算)	承認
議案第71号	令和7年度東北町一般会計補正予算案	
議案第72号	令和7年度東北町国民健康保険事業特別会計補正予算案	
議案第73号	令和7年度東北町後期高齢者医療特別会計補正予算案	
議案第74号	令和7年度東北町介護保険特別会計補正予算案	
議案第75号	令和7年度東北町介護サービス事業特別会計補正予算案	
議案第76号	令和7年度東北町上水道事業会計補正予算案	
議案第77号	令和7年度東北町下水道事業会計補正予算案	
議案第78号	東北町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例案	
議案第79号	東北町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第80号	東北町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第81号	東北町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第82号	東北町非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第83号	東北町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第84号	東北町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第85号	東北町職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第86号	東北町国民健康保険条例の一部を改正する条例案	
議案第87号	東北町国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例案	
議案第88号	東北町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第89号	東北町地域福祉基金条例を廃止する条例案	
議案第90号	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	
議案第91号	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について	
議案第92号	町道の路線認定について	

# 議案等提案理由

## 議案第70号

台湾台北市士林区との友好交流に伴う経費と、町営横沢山放牧場の漏水修理工事で予算不足が生じたため、緊急に一般会計を補正した専決処分を承認。

## 議案第71号

令和7年度東北町一般会計補正予算（第4号）。既定予算総額に2億9,055千円を増額し、歳入歳出総額を127億6,216万7千円とする。

## 議案第72号～第77号

令和7年度国民健康保険事業特別会計など各特別会計、および上下水道事業会計の計6件について、収支実績に基づく補正予算を行う。

## 議案第78号

児童福祉法改正に伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を新設。

## 議案第79号

公職選挙法施行令改正に伴い、議會議員・町長選挙における選挙運動の公営に関する条例を改正。

## 議案第80号

地方公務員育児休業等法改正に伴い、職員の育児休業等に関する条例を改正。

## 議案第81号

国家公務員旅費法改正と議員期末手当改定に伴い、議員報酬及び費用弁償等に関する条例を改正。

## 議案第82号

国会議員選挙経費基準法改正と国保事業運営協議会名称変更に伴い、非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例を改正。

## 議案第83号

特別職報酬等審議会答申に基づき、特別職の給料月額及び期末手当支給割合を改定し、特別職給与条例を改正。

## 議案第84号

青森県人事委員会の報告・勧告に基づき、職員の給料月額及び期末手当等を改定し、職員給与条例を改正。

## 議案第85号

国家公務員旅費法改正と職員期末手当改定に伴い、職員等の旅費及び費用弁償に関する条例を改正。

## 議案第86号

国保事業運営協議会名称変更に伴い、国民健康保険条例を改正。

## 議案第87号

青森県国保運営方針改定に伴い、国民健康保険財政調整基金条例を改正。

## 議案第88号

地方公務員育児休業法改正に伴い、企業職員の給与の種類及び基準に関する条例を改正。

## 議案第89号（地域福祉基金）

目的を達成した地域福祉基金条例を廃止。

## 議案第90号

黒石地区清掃施設組合が令和8年3月31日に解散することに伴い、青森県市町村総合事務組合の構成自治体数の減少と規約変更を行う。

## 議案第91号

黒石地区清掃施設組合が令和8年3月31日に解散することに伴い、青森県市町村職員退職手当組合の構成自治体数の減少と規約変更を行う。

## 議案第92号

町道250号線及び甲地11号線を新たに町道として路線認定。

## 表紙に映る、地域を守る力

令和8年1月11日、出初式が行われました。町内各地域の消防団が一堂に会し、規律正しい行進から日頃の訓練の成果と地域防災を支える強い使命感が感じられました。

厳しい環境の中でも町民の安全・安心を守り続ける団員の皆さんに敬意を表します。

町議会としても、地域を支える消防団の活動が円滑に行われるよう、防災体制の充実に努めてまいります。



# 斗賀 高太郎 議員



一般質問の詳細  
や再質問について  
は、HPをご  
確認ください。



## ①鳥獣害対策の取り組みを

質問 駆除と合わせて熊や猪の餌となるブナの植樹や里山の復興、維持管理も鳥獣害対策になりうると考えていますが、町で現在、ブナの植樹や里山の復興、維持管理に関する取り組みを実施しているか問う。

## ②上北中学校のトイレの洋式化を

質問 上北中学校のトイレの洋式化はどの程度すすんでいるか。

## ③部活動・クラブ活動の地域移行と運動施設の利用者向上を

質問1 部活動の地域移行に対する準備ならびに補助金の申請や受け入れ態勢整備はどの程度進んでいるのか。

質問2 地域移行に伴い老朽化が進んでいる運動施設等の再整備等も検討しているのか。

質問3 運動公園等の維持管理費と利用者数に大きな乖離があるため利用率向上を図るとの事でしたが、現在検討もしくは行っている施策はあるのか。

### 町長 答弁



長久保 町長

質問①について 東北森林管理局によると、今年度は東北全県でブナの実が大凶作となり、その不足がクマの人里出没増加の一因とされています。町では民有林野造林間伐事業により森林整備を進めていますが、主にスギなどの用材樹種を対象としており、ブナの造林は実施していません。かつて里山は人と野生動物を隔てる緩衝帯として機能し、整備は被害対策となり得ますが、町では対象範囲が広いため、現時点で里山整備事業は行っていません。

### 教育長 答弁

質問②について 上北中学校では、平成20年度の耐震改修時に男女各階トイレ1台ずつを洋式化しましたが、当時は衛生面への懸念から洋式1台で十分との判断でした。現在は家庭での洋式普及が進み、和式を使えない生徒も増えているため、特に女子トイレで混雑が生じ、学校から増設要望が出ており、町は今後検討する方針です。



長尾 教育長

質問③について 部活動の地域移行については、町教育委員会が令和8年度に休日、令和10年度に平日を含め完全移行を目標とし、推進計画を策定しました。アンケートや意見交換を通じ課題を把握し、指導者確保や運営体制の整備を進めています。助成金制度も活用しつつ、他自治体の事例を参考に準備を進めます。さらに、北・南総合運動公園では老朽化が進んでおり、防衛施設周辺整備事業を活用し改修を進めています。備品更新にも補助金の活用を図り、年次的な整備計画を検討中です。利用率向上のためには、自然環境などの利点を活かしたPRや利用者意見の反映に努めていく考えです。

# 大崎 昭子 議員



一般質問の詳細  
や再質問について  
は、HPをご  
確認ください。

## ①町のまつり事業の見直しを

- 質問1 各まつりの今年の来場者数と増減の傾向を問う。
- 質問2 現在開催されている春まつり、秋まつり、日の本中央まつり、産業と文化まつりを集約、または見直しする考えはあるか問う。



## ②観光協会の独立を

- 質問1 観光協会として町のイベントや飲食店等のPRをどのようにすすめているのか。
- 質問2 観光協会を独立させる考えはあるか問う。



長久保 町長

### 町長 答弁

質問①-1について 今年度の各まつりは町制施行20周年記念事業として開催し、桜まつりは延べ2,200人、湖水まつりはブルーインパルス展示飛行など話題の催しを含め1万8,000人、秋まつりは1万人、日の本中央まつりは2万1,000人、生き活き産業文化まつりは悪天候の影響で5,000人が来場しました。いずれも天候の影響を受けつつも、SNSや広報効果により全体的には増加傾向となっています。

質問①-2について まつりの集約については、春まつりは各会場で異なる趣向を持つ構成であるため、統合の予定はありません。秋まつりと日の本中央まつりは、それぞれ地域の伝統や文化に根差した特色を有しており、町としては地域の判断を尊重し現時点で集約の考えはないとしています。一方、生き活き産業文化まつりでは開催場所や在り方について実行委員会で協議を行い、アンケート結果を踏まえ今後の方向を検討していく方針です。

質問②-1について 観光協会は、地域の観光振興を目的とし、情報発信や観光資源の整備、地域連携、観光客受入れの充実などを通じて地域の魅力向上に取り組んでおります。東北町観光協会では、町のイベントPRとしてSNSやポスター、チラシの活用に加え、地元メディアや道の駅と連携し広報活動を行っています。飲食店のPRでは、SNSでの紹介やパンフレット・マップへの掲載を通じ、来訪者が地元の飲食店を利用しやすいよう工夫しています。また、商工会や各団体と連携し、地域全体の活性化を図っています。

質問②-2について 観光協会の独立については、自主性や効率性の向上に資する重要な課題と認識していますが、人材確保や資金調達など多くの課題があるため、会員や地域住民の意見を踏まえ、最適な運営体制を今後検討してまいります。

## 市川 俊光 議員



一般質問の詳細  
や再質問については、HPをご確認ください。



### ①B-1B爆撃機飛行の騒音被害に対処を

**質問1** 米軍三沢基地で運用されたB-1B爆撃機の飛行により住宅が振動する騒音被害が生じた。町として調査と対処を行うべきと考えるが、町の見解を問う。

**質問2** 三沢基地でのB-1B爆撃機の運用について、今後の見通しと町の対応を問う。

### ②中小業者の賃上げ支援を

**質問1** 大都市圏との賃金格差が人口流出の要因の一つとなっている。町内の中小業者の賃上げを促進する施策が必要であると考えるが、町の対応を問う。

**質問2** 町内の中小業者の賃上げを後押しする財政支援に取り組む考えはあるか。町の考えを問う。



#### 町長答弁

**質問①-1について** 米空軍B-1B爆撃機の三沢基地への飛来は、今年度4月に続き2回目で、10月15日と17日に各2機が飛来し、11月15日と17日に帰投したと東北防衛局から報告を受けています。防衛局の説明によれば、今回の飛来は米空軍の戦略的任務「ボマー・タスク・フォース (BTF)」の一環として、抑止力の強化と平和・安全の促進を目的に行われたもので、運用上の必要に基づく一時的な展開のことです。

長久保 町長

**質問①-2について** 町としては、今後も同様の飛来が行われる可能性を認識しておりますが、住民生活に支障を来す事態が生じた際には、東北防衛局を通じて米側に適切な要請を行う考えです。引き続き住民の生活環境に配慮しつつ、関係機関と連携して対応してまいります。

**質問②-1について** 大都市圏との賃金格差が人口流出の一因となっていることは重要な課題であり、町では中小業者の持続的な賃上げと生産性向上を図るために、「中小企業等経営強化法」に基づく「導入促進基本計画」を策定し、国の同意を得て「先端設備等導入計画」を受け付けています。この制度により、生産性向上と賃上げ方針を示した設備投資を行う中小業者は、固定資産税の軽減等の支援を受けることができます。これにより経営基盤を強化し、賃上げに踏み切りやすい環境づくりを進めております。

**質問②-2について** 直接的な賃上げ補助は実施していませんが、「商業者等未来経営支援事業費補助金」により設備投資や店舗改修を支援し、結果として賃上げ促進につながる取組を行っています。今後も国県の動向を踏まえ、地域経済の活性化と人口流出抑制に努めてまいります。

# 各委員会の活動（10月～12月）

★総務企画常任委員会		★産業建設常任委員会		★議会運営委員会	
開催日	事件（内容）	開催日	事件（内容）	開催日	事件（内容）
11月19日	所管事務調査	11月20日	所管事務調査	11月28日	(1)会期日程について ①令和7年第4回東北町議会定例会付議事件の概要 ②議会提出案件（予定）等 ③一般質問通告状況
	(1)企画課 ①通勤通学バスについて ・補正予算の概要説明		(1)農林水産課 ①ナラ枯れ被害について ・補正予算の概要説明		(2)陳情書等の取り扱いについて
	(2)総務課 ②商工観光課 ①令和7年度ふるさと納税及び企業版 ふるさと納税の進捗状況について		(2)上下水道課 ①主要事業の進捗状況について ・補正予算の概要説明		
	(3)財政課 ③農業委員会 ④建設課 ⑤上下水道課 ①主要事業の進捗状況について ・補正予算の概要説明		(3)農業委員会 ①主要事業の進捗状況について ・補正予算の概要説明		
	(6)社会教育スポーツ課 ②福祉課 ③高齢介護課 ④保健衛生課 ⑤社会教育スポーツ課 ⑥社会教育スポーツ課 ・補正予算の概要説明 ・補正予算の概要説明 ・補正予算の概要説明 ・補正予算の概要説明 ・補正予算の概要説明 ・補正予算の概要説明				

★議会広報特別委員会		★小川原湖環境保全対策特別委員会		★議会運営委員会	
開催日	事件（内容）	開催日	事件（内容）	開催日	事件（内容）
10月22日	(1)議会だより第82号の編集について	10月27日	(1)要望活動（高瀬川河川事務所）	11月28日	(1)会期日程について ①令和7年第4回東北町議会定例会付議事件の概要 ②議会提出案件（予定）等 ③一般質問通告状況
		11月4日	要望活動（国土交通省）		
		11月5日	要望活動（東北地方整備局）		
12月2日	(1)青森県への要望会について	12月19日	要望会（青森県環境エネルギー部／県土整備部）		
12月4日	(1)議員定数削減に関する検討と今後の方向性について				

## 委員会報告

### ○総務企画常任委員会 (11月19日開催)



委員長 沼山英隆

### 2 運行経路

#### (1) 乙供甲地線

(乙供駅～甲地～中村間)

..朝1便・夕1便

#### (2) 榎林六ヶ所線

(乙供駅～保戸沢～中村間)

..朝1便・昼1便

#### (3) 舟ヶ沢線

(乙供駅～甲地～鶴ヶ崎間)

..朝1便・夕1便

なつたため、通勤通学バスの有償旅客運送の導入については、次年度以降、ワンボックスクールバス用にスカーラの購入後に、実施予定となり、通勤通学バスについても引き続き町民バスによる運賃無料の運行となる。

### 経路と継続方針

委員からは乙供甲地線の経路効率の指摘があり中村経由の見直しを提案しましたが、企画課では旧十和田観光電鉄の路線をそのまま実証運行で継続しながら町がカバーする。

利用料金を無料から有償化へ移行し継続性を検証中であると説明。

・令和9年度購入予定のワンボックスカー2台は主にスクールバス用で、低利用路線の代替廃止時も学務課で継続して活用する予定。

本事業については今後、町民サービスの効率化に向け、柔軟な運用転換が期待される。

### 利用実態

委員の質問に対し、担当課

では今年度9月末までの全3路線で1日乗車人数が1～2人であり、朝夕の通勤通学利用が主で、帰りも同様に低調であると回答。

所管事務調査結果  
企画課

### 4 今後の運行等について

令和7年2月19日開催の総務企画常任委員会で、令和7年度当初予算に、学務課のスクールバス購入費として、ワ



### 1 事業の概要 ・通勤通学バス事業について

十和田観光電鉄バスが運行していた3路線が、令和4年9月30日をもって廃止となつたため、通勤及び通学等の支援を目的として、令和4年10月3日から、町民バスによる実証運行を「通勤通学バス」として、無料で実施している。

行つた入札後、落札業者が契約辞退したことにより、ワンボックスカーの購入が困難と車両購入計画です。

### ＜委員会の内容＞

### 今後の検討課題

- ・オンラインマンド(ドアツードア)や時間帯運行を提案し、過去の議員研修視察を踏まえサービス見直しを期待。
- ・担当課ではタクシー業者との過去協議で運転手不足が課題であるとし、民間存続を見守りつつ町の移行準備を進める方針。



【総務企画常任委員会】

○産業建設常任委員会  
(11月20日開催)

委員長 笹倉 健



所管事務調査結果  
農林水産課

① ナラ枯れ被害について  
ナラ枯れとは  
ナラ枯れは、カシノナガキ  
クイムシ（カシナガ）という  
虫が運ぶ病原菌（ナラ菌）に  
よって、ミズナラやコナラなど  
が感染・枯死する病気です。  
主に幹の下部で感染し、夏頃  
に葉が変色して枯れます。幹  
の太い成木ほど被害を受けや  
すいとされています。

② 東北町における被害の発  
生について  
令和7年9月、県から町内  
での発生報告がありました。  
被害は塔ノ沢山（慰靈碑付近  
・分庁舎向かい側）、狐沢山、  
添ノ沢の計4か所で、コナラ  
25本が枯死しました。

うち町有地17本は県が森林  
組合に委託して伐採処理を行  
う予定です。  
慰霊碑周辺では、森林組合  
の助言を受け、今後被害が広  
がるおそれのある大径木を予  
防的に伐採しました。その他  
の木については、薬剤注入な  
どによる予防対策を検討して  
います。

## ④ 青森県内の状況について

令和6年までに県内22市町  
村で発生し、令和7年には東  
北町を含む7市町村で新たに  
確認されました。ナラ枯れは  
県内全域に拡大傾向にあります。

## ⑤ 今後の対応について

県では防災ヘリによる監視  
や職員の地上調査を実施し、  
道路や公共施設などに危険を  
及ぼす木を優先的に伐採しま  
す。虫の活動期（6～9月）  
の伐採は被害拡散を避けるた  
め行いません。町でも県・森  
林組合と連携し、安全確保と  
被害防止に努めてまいります。

内に集中しています。予防  
対策はこれまで実施してい  
なかつたため、自然に広  
がつたものと考えられます。  
町内では、コナラの多い旧  
東北地区で感染が進みやす  
く、ミズナラの多い上北地  
区では今のところ被害は確  
認されていません。

Q2. ナラ枯れはどの木に発  
生しますか。

A2. ナラ枯れは主にミズナ  
ラ、コナラ、カシワ、クリ  
の4種類に発生します。町  
内では現時点でクリへの感  
染は確認されていません。  
また、ブナは病原菌に強く、  
感染しても虫が繁殖できな  
いため被害は起きにくくと  
されています。

Q3. 倒木などの危険はある  
のでしょうか。

A3. 枯れた木は、時間の経  
過とともに倒木の危険が高  
まります。町では建設課に  
よる道路パトロールなどの  
際に危険木を注視し、必要  
に応じて伐採などの安全対  
策を行う方針です。倒木事  
故を防ぐため、今後も関係  
機関と連携して対応してい  
きます。

## 【主な質疑応答】

Q1. 被害は旧東北地区だけ  
で発生しているのですか。

A1. 現在確認されている4  
か所はいずれも旧東北地区

商工観光課  
一般版ふるさと納税の進捗

今後の方針  
町ではPR強化と魅力的な  
返礼品開発を進め、寄附拡大  
を目指します。企業版も全国  
周知が進み、支援拡大が期待  
されます。

が寄与しました。令和7年度  
10月末時点では716件・1,  
560万円（前年比43件・2  
65万円増）で、にんにくや  
冷凍じじみなどの新商品が寄  
附を後押ししています。現在  
14事業者・130品目が承認  
済みですが、ポータルサイト  
のポイント付与禁止により、  
返礼品強化だけでは限界があ  
ります。

が、経費を差し引いた実質  
的な収支はどうですか。

A1. 令和6年度のふるさと  
納税と企業版を合わせた歳  
入は4,843万円に対し、  
返礼品・手数料・マッチン  
グ支援などの支出は1,6  
約3,200万円の純利益  
となり、町の財政に貢献し  
ています。

【主な質疑応答】

Q1. 寄附額が増えています  
が、経費を差し引いた実質  
的な収支はどうですか。

A1. 令和6年度のふるさと  
納税と企業版を合わせた歳  
入は4,843万円に対し、  
返礼品・手数料・マッチン  
グ支援などの支出は1,6  
約3,200万円の純利益  
となり、町の財政に貢献し  
ています。

Q2. 企業版で受けたパイプ  
ハウスはどのくらいの規模  
で、森林組合に無償貸与し  
た理由は。

A2. 渡辺パイプ製のオリジ  
ナルパイプハウス1棟（間  
口9m、奥行き27m）で、  
苗木育成用の灌水・暖房設  
備などが備わっています。  
町の地域再生計画に寄与す  
るため、東北町森林組合へ  
無償貸与し、「未来の森づ  
くり拠点整備事業」に活用  
されます。

委員会報告

## 上下水道課

## ・主要事業の進捗状況について

## 上下水道事業の主な進捗

(令和7年10月末現在)

## 水道事業

満期量水器取替事業..91  
3箇所のメーターチェンジ発注済み（進捗60%、総額1,490万円）。

## 特定防衛施設周辺整備..向

山..小川原、大浦..徳万才地区の配水管更新工事発注済み（進捗60%、計6,605万円）。

## 水道施設耐震化..栄町..南

町の県道沿い配水管布設替工事2件発注済み（進捗60%、総額4,350万円）。

## 下水道事業

詳細設計業務発注済み（進捗40%、1,562万円）。

合併浄化槽設置整備..21基  
設置（東北6基・上北15基）、  
補助金活用で1,244万円  
支給（進捗57%、総額2,184万円）。  
自然にやさしい住宅リ  
フォーム..水回り工事14件に

補助（東北2件・上北12件、98万円支給、進捗70%、140万円）。

上北・栄町・旭町・南町枝  
線工事..管路布設・舗装復旧  
工事複数発注済み（進捗50%、  
95%、総額6,106万円）。

管路点検・浄化センター設  
計..東北・上北処理区の調  
査・設計委託発注済み（進捗  
51-50%、総額3,370万円）。

円）。

全体総事業費..約2億6千

万円規模。耐震化や浄化槽整  
備を優先し、発注済み事業が  
6割超を占め順調に進んでい  
ます。水道・下水道の安定供  
給と災害対策並びに環境保全  
対策を強化中です。

○教育民生常任委員会  
(11月20日開催)

委員長 坂本直大



## 所管事務調査結果

## 学務課

## 校の学級編成状況について

(令和7年11月18日現在)

## 町内小中学校の児童生徒数

は合計997人で、前年度と  
ほぼ横ばいです。特別支援学  
級も充実し、全校できめ細か  
な教育環境を整備しています。

## 【主な質疑応答】

**Q1 特別支援学級数の決め  
方はどうなっていますか。**

**A1** 障害種別（自閉・情緒、  
知的障害など）と児童生徒  
数に応じて編成します。單

純な人数ではなく、支援が  
必要な種別ごとに4組・2  
組などと決定しており、小  
中学校ともに学年に関係な  
く同様の基準です。

**Q2 特別支援児童が増えて  
いる要因はですか。**

**A2** 自閉・情緒（A D H D、  
L Dなど）の症状を持つ児  
童生徒が増加傾向にあります。  
知的障害の子もいますが、  
が、自閉・情緒の割合が比  
較的大きいです。これは町  
内だけでなく、全国的・県  
内近隣（七戸町）でも同様  
の傾向が見られます。

**Q3 学区外の学校への生徒  
移動状況は分かりませんか。**

**A3** 部活動などの希望で東  
北中学校と上北中学校の間  
で移動する児童生徒はいま  
すが、詳細資料は現在準備  
中です。甲地小学校からの  
移動なども含め、最終数字  
は確定していません。今後  
受付状況を確認の上、報告  
します。

## ○学校生理用品の設置状況

全小中学校に令和3年寄附  
分配布中。小..相談時配布、  
中..トイレ設置。在庫数年分、  
継続要望で予算検討。

## 【教育民生常任委員会】



## ○福祉センター改修の進捗

進捗44%（屋根・外壁）。  
臨時バス利用200人/月。

## ○小学校別生徒数・学級数（令和7年11月18日現在）

学校	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	総生徒数	普通学級	特別支援学級
上北小学校	53人	61人	60人	62人	68人	59人	363人	12組	4組
甲地小学校	7人	4人	7人	7人	12人	10人	47人	5組	2組
東北小学校	39人	37人	37人	36人	38人	42人	229人	7組	5組
合 計	99人	102人	104人	105人	118人	111人	639人	24組	11組

## ○中学校別生徒数・学級数（令和7年11月18日現在）

学校	1年生	2年生	3年生	総生徒数	普通学級	特別支援学級
上北小学校	71人	51人	63人	185人	6組	3組
東北小学校	58人	63人	52人	173人	6組	3組
合 計	129人	114人	115人	358人	12組	6組



## 議会の動き（10月～12月）

月 日	用 務
10月 6日	全国市議会議長会基地協議会東北部会 役員会
10月 8日	東北防衛局長表敬訪問／防衛省表敬訪問
10月14日	議会改革特別委員会
10月16日	小川原湖環境保全対策特別委員会
10月21日	青森県町村議会議長会 正副議長・各種常任委員長・議会運営委員長・事務局長研修会
10月22日	議会広報特別委員会
10月27日	小川原湖環境保全対策特別委員会要望活動 (高瀬川河川事務所)
10月29日	全国市議会議長会基地協議会 理事会
10月31日	七戸町・東北町議会合同研修会 「こども・子育て（青森モデル）について」
11月 4日	全員協議会
～ 11月 5日	小川原湖環境保全対策特別委員会要望活動 (国土交通省・東北地方整備局)
11月 6日	全国市議会議長会基地協議会東北部会 定期総会
11月 7日	上北郡町村議会議長会 定例会 上北郡町村議会議長会 議員研修会「ハラスメント防止研修」

月 日	用 務
11月12日	全国町村議会議長会 全国大会
11月17日	青森県町村議会議長会 知事を囲む行政懇談会
11月19日	総務企画常任委員会
11月20日	産業建設常任委員会
11月21日	教育民生常任委員会
11月28日	議会運営委員会
12月 2日	小川原湖環境保全対策特別委員会
12月 4日	第4回定例会
	全員協議会
	議会改革特別委員会
12月 9日	第4回定例会
12月10日	第4回定例会
12月12日	分屯基地交流会（地震により中止）
12月17日	基地対策特別委員会
12月19日	小川原湖環境保全対策特別委員会要望活動 (青森県環境エネルギー部・県土整備部)
12月24日	全員協議会

10/21 青森県町村議会議長会 正副議長・各種常任委員長・議会運営委員長・事務局長研修会



11/7 上北郡町村議会議長会 議員研修会  
「ハラスメント防止研修」



## 小川原湖環境保全対策特別委員会 要望活動

10/27 高瀬川河川事務所要望活動（八戸市）



11/4 国土交通省 廣瀬技官への要望（東京都）



東北町議会では、小川原湖および高瀬川水域の水質保全と環境改善を図るために、「小川原湖環境保全対策特別委員会」を設置し、調査・検討を重ねています。

委員会では、小川原湖ポロシャツを着用して国土交通省本省、東北地方整備局、高瀬川河川事務所や青森県環境エネルギー部、県土整備部など関係機関を訪問し、水環境の改善と整備に向けた要望活動を行っています。

11/4 永井国土交通大臣政務官への要望（東京都）



委員からは、水質改善に関する継続的な対策や関係機関との連携強化、流域全体の環境保全への取り組みを求め、担当者との意見交換を行いました。

今後も本委員会では、豊かな自然環境を次世代に引き継ぐための方策を調査・検討してまいります。



12/19 県土整備部へ要望（青森市）



委員会議事  
委員会広報特別委員会  
委員長 斗坂沼田  
委員長 賀本山崎  
委員会  
委員長 高直英  
委員 太郎  
委員 副委員長 大沼  
委員 副委員長 賀本山倉  
委員 副委員長 崎山  
委員 副委員長 高太郎  
委員 副委員長 大隆健子  
委員 副委員長 幸悟

届けします。 今月は「議会だより第83号」をお  
届けします。 本号は、12月定例会を主に編集し  
ましたが、内容の一部を要約してお  
りますのでご了承願います。 議会広報特別委員会では町民の皆  
様に親しまれる紙面作りを心がけて  
おります。ご意見、ご要望等があり  
ましたらご投稿をお願いします。

編集後記

東北町議会3月定例会の放送  
予定は3月上旬を予定してあります。  
再放送は、翌日の午後7時から放送予定。

東北町テレビ  
(東北町自主放送11チャンネル)

放送日程や内容は、リモコン  
の「番組表」ボタンで確認す  
ることができます。

お知らせ